



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和4年11月1日（火）



今月は読書月間です。お話朝会では、私のお気に入りの本を子供たちに紹介しました。題名は、「黒部の山賊」です。北アルプスにある三俣山荘のオーナーであった故・伊藤正一さんの著作で、伊藤さんと山賊たちとの交流や山小屋をめぐるエピソードが書かれています。この本は、以前は三俣山荘まで行かないと購入できなかったのですが、近年は書店でも入手できるようになりました。私は登山を趣味にしているので、伊藤さんにも山賊にも会ったことがあります。今はもう皆さんお亡くなりになっていますが、この本を読むたびに当時のことを思い出します。「黒部の山賊」は児童書ではないので、子供にとっては少し文字が小さいのですが、やさしい文体で書かれているので、高学年なら読めると思います。



本校が県教委から委嘱されている西部地区学力向上のための授業研究会（外国語科）を11月9日に行います。今日は、それに先立ち授業の様子をビデオ撮影しました。これは、授業研究会が新型コロナウイルスの影響により、当日授業ができない可能性があることを想定したものです。そのような場合に事前撮影したビデオを参会者が視聴して研究協議を行います。西部教育事務所から2名の指導主事と指導者として入間市教育委員会指導主事の皆様がご来校され、5年生のクラスでビデオ撮影しました。授業では、子供たちが生き生きと活動し、楽しみながら英語でコミュニケーションをとっていました。本番も生の授業が公開できるよう願っています。



外国語の授業をもう一つ。4時間目は6年生が研究授業を行いました。本校の外国語の授業は、これまで学校研究として教材研究や授業の進め方、そして環境整備等に取り組んできました。2学期はそれぞれの学年で研究の成果を検証する授業を実施します。本時のめあては、「自分の理想の給食メニューを紹介しよう」です。自分の好きな食材を選び、その食材を使った給食メニューを考え、英語で友達に紹介します。その中で、食材の産出国（地域）や栄養素も説明します。子供たちは、①大きな声で、②滑らかに、③自信をもって、④相手の目を見て、という会話の4つのポイントに気を付けながらペアワークやフリーセッションを行いました。

